

令和6年度 学校図書館活用計画・評価シート

白地部分：計画策定時記入（年度当初）

水色部分：評価時記入（年度末）

足立区立 新田 中学校 校長 小坂裕紀

1 学校教育目標

- ・自ら学ぶ人
- ・共に生きる人
- ・健やかでたくましい人

2 現状の学校図書館の課題

- ①授業で活用する時間の確保が難しい。
- ②教科ごとの利用頻度にも偏りがあり、現状で利用していない教科もある。
- ③小学校からの読書週間を維持できるよう、中学部でも授業での活用を勧めたい。

3 今年度の学校図書館の重点目標

- ①学校図書館を「読書センター」「学習・情報センター」として利活用するよう、推進を図る。
- ②各学年の授業内での利活用を積極的に増やす。
- ③前年度の利用実態調査の結果を活かし、図書館利用率を上げる。

4 今年度の重点的な取組

- ①各教科担当、学校司書と連携して計画を立て、授業で活用する時間を確保する。
- ②読書週間の確保（朝読書）
- ③生徒が利用しやすいように開館時間を拡大する。

5 教科等における年間指導計画（対象学年は○数字で記載）

教科	内容（学校図書館の図書や資料を活用して取り組む単元等）
国語	⑦ビブリオバトル ⑧ビブリオバトル ⑨和歌の調べ学習
英語	⑦辞書指導 ⑧辞書指導 ⑨Unit3 Animals o the Red List
社会	⑦世界の国調べ ⑧日本の諸地域 ⑨財政 調べ学習
理科	⑦身の回りの物質 ⑧生物のからだのつくり ⑨太陽系の天体
国際	⑦魚沼自然教、鎌倉校外学習に向けた学習 ⑧職業体験に向けた学習 ⑨修学旅行に向けた学習
家庭	⑨育児：幼児への読み聞かせ（絵本）

実践の評価

6 図書館運営計画

(1) 日常的な取り組み

- ①朝読書の時間の確保（コンテスト等の勉強習慣を除く） ②開館時間の変更

(2) 主な行事等の取り組み

- ①読書週間（全学年、年3回） ②POP コンテスト（年1回）

(3) 図書委員会などの取り組み

- ①読書週間の企画実施 ②POP 作成 ③図書館利用実態アンケートの企画実施

(4) 環境整備の取り組み

- ①展示・掲示の工夫・充実を図り、生徒の読書活動の向上に努める。

(5) 司書・外部との連携

- ①学校図書館オリエンテーションの実施等、学校司書との積極的な連携・協働に取り組む。
②学校図書館の利用状況を共有し、相談や情報交換を行う。

実践の評価

7	学校図書館利活用に関する成果目標	達成基準	達成状況
①	休み時間や放課後の時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書をすることができる。	生徒一人あたりの年間貸し出し平均冊数前年度比5%増	
②	課題に応じて、本や新聞等、ICT機器を使い分け、探究活動を進めることができる。	各クラスで年間5回以上学校図書館蔵書を活用する。	
③	学校図書館のきまりや仕組みについて理解し、必要に応じて学校図書館を活用することができる。	図書館オリエンテーションの学年全生徒の受講率100%	

8 学校図書館全体に関する自己評価